

向けた取り組みは。
答 待機児童解消のための施設整備が、新たな入園希望者を生むという面もあるが、少子化対策臨時特例交付金を急ぎよ活用した施設整備や、定員枠の拡大を認める国制度の利用により定員増を図り、平成13年度中に解消したい。今後、待機児童の多い地区を重点的に、引き続き施設整備を進めたい。



保育園舎の拡充を - 可知保育園

日本脳炎予防接種の周知を

問 現在接種時期ごとの勧奨通知を行っている日本脳炎の

予防接種を、はがきや保健だより等で周知しては。

答 日本脳炎は、接種時期の経過により、接種人数が減少している。今後、教育委員会と連携しながら、勧奨のチラシを、市内すべての学校で配布するなど、接種率向上のための有効策を検討したい。

三歳児健診で

障害の早期発見を

問 いじめの対象になりやす

教育



学校給食の民間委託

拡大へ

問 学校給食の民間委託を新たに五校拡大するが、候補校の理解をどう得るのか 人件費の削減等将来的なビジョンは。

答 学校給食運営審議会の答申に沿って、民間委託を全的に順次拡大することを前提に、

PTAなど候補校の関係者に対し、学校給食の現状や民間委託への理解が得られるよう説明に努め、最終的に教育委員会で決定したい。米飯パート職員の廃止、定年制の見直し等を行うとともに、市の栄養士を、国基

く、対人関係にも悪影響を与え、高機能広汎性発達障害は早期発見が重要。三歳児健診等での対策を。

答 三歳児健診では、LD（学習障害）を含めさまざまな障害を早期発見することが重要だ。健診マニュアル等を整備の上、相談体制を整え、必要に応じて専門機関へ紹介するなど、迅速な対応が取れるよう一層努力していきたい。

準まで県の栄養士に振り替えるよう県と協議したい。

子どもの安全確保に努め

開かれた学校づくりを推進

問 大阪の小学校で児童殺傷事件が起こったが、校園内での安全対策は、「開かれた学校づくり」事業との整合性をどう取るのか。

答 すべての学校園に安全確保の徹底を指示するとともに、今後、校園長会で安全管理の再点検、校園内での体制づくり、関係機関への協力依頼等を具体的に協議していく。来校者への積極的な声かけや校内巡視の徹



地域と連携して子どもの健全育成を

底など安全確保に努めたい。学校、家庭、地域が連携し、さまざまな行事を行いながら子どもを育てるといふ事業の趣旨を止めることなく、推進に努めていきたい。

公民館の暖冷房運転

問 公民館の暖冷房を利用者本位で柔軟に運用すべきでは。

答 暖冷房運転期間は規則で定められているが、期間外であっても、利用者のニーズに応じ各館の判断で暖冷房をしている。今後は、市民サービス向上の観点から柔軟に対応し、利用に応じて使用料を徴収する方向で規則の見直しを検討したい。

委員会付託

本会議に上程された議案は、市長の提案理由説明の後、質疑等を経て、請願・陳情等とともにそれぞれ所管の委員会に送り、綿密な審査を行うこととなります。

本市議会では、通常六つの常任委員会に議案や市民の方々から提出された請願・陳情等を送付することとなりますが、この行為を「付託」といいます。事件によっては、議会運営委員会や特別委員会に付託する場合もありますし、複数の所管にまたがる事件については、分割して複数の委員会に付託する場合もあります。

このような仕組みになっているのは、市の事務が広範囲にわたるため、数多くの事件を限られた日数で迅速に処理することが困難であるからです。議案や請願・陳情等をより効率的、専門的に審議するため、所管の委員会に詳細な審査を任せることとしているのです。付託された委員会では、議案等について多数決などで可否を決め、委員会としての意思を決定することになります。

